

構想5 高塚新田全面移転案 超急性期病院(高塚新田 600 床)・日常支援病院(上本郷 200 床)

前提条件 (※ 2 病院:800 床、延べ面積:約 65,000 m ²)				
整備概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 病院の機能を統合再編したうえ、新たな機能で分離する ・ 松戸市立病院の機能見直し後の病院を高塚新田の新棟に配置する「超急性期病院」 ・ 東松戸病院の機能見直し後の病院を上本郷に配置する「日常支援病院」 				
	工程	工期 (ヶ月)	工事概要	課題・検討事項等
超急性期病院 (高塚新田)	①	3	高塚新田敷地内の現北側駐車場部分を新棟建設地として準備するため、当該駐車場と同規模以上の駐車場を敷地内に整備する。	・ 高塚新田に整備する駐車場の規模の検討
	②		東松戸病院の「玄関ホール及び 2 号館 1 階の一部」、「研究検査棟」、「6 号館 1 階のターミナルケア病棟」、「調乳室及び職員食堂」を改修する。	
	③	1	東松戸病院の 1 号館及び訪問看護ステーションの機能を改修後のエリアに移転する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 1 号館外来診療機能⇒玄関ホール及び 2 号館 1 階 1 号館 2 階の機能⇒6 号館 1 階 訪問看護ステーション⇒6 号館 1 階 </div>	
	④	2	東松戸病院の 1 号館及び訪問看護ステーションを解体する。	
	⑤	21	延べ面積 45,000 m ² 規模の新棟を高塚新田敷地内に建設する。 (「超急性期病院」建設)	・ 「超急性期病院」の診療機能の設定(現松戸市立病院の機能見直し)⇒急性期病院
	⑥	1	新棟竣工後、松戸市立病院の機能を新棟に移転する。 (「超急性期病院」開院)	・ 移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・ 移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
	計	28		
日常支援病院 (上本郷)	①'	9	松戸市立病院の既存 2～5 号館を改修する。(「日常支援病院」用に改修)	・ 「日常支援病院」の診療機能の設定(現東松戸病院の機能見直し)⇒日常支援医療機能
	②'		松戸市立病院の既存 1 号館を解体する。	
	③'	2	1 号館解体後埋戻し整地する。	
	④'	1	改修完了後、東松戸病院の機能を上本郷の 2～5 号館に移転する。 (「日常支援病院」開院)	・ 移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・ 移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
	計	12		
期間	28 (※)		「超急性期病院」「日常支援病院」開院後の整備内容 ・ 東松戸病院に駐車場を整備する(既存施設解体)	

(※)「超急性期病院」開院までの期間を示す

構 想 5 工 程 表

年・月		項目	工事着手までの期間	1 2 3 4 5							
工事着手前事項	基本計画(発注期間含む)		13ヶ月								
	基本設計・実施設計(発注期間含む)		23ヶ月								
	工事発注期間		4ヶ月								
	合計期間		40ヶ月								
超急性期病院(高塚新田)	準備工事										
	①	駐車場整備 2期に分ける		1期	2期						
	②	既存2・6号館の一部改修									
	③	既存1号館、訪問看護ステーションの移転									
	④	既存1号館、訪問看護ステーション解体									
	⑤	準備・仮囲	工事着手までの期間 約3年4ヶ月(40ヶ月)								
		杭工事									
		山止め・構台									
		掘削工事									
		基礎・B1躯体									
地上・1~8F躯体											
	仕上・設備工事										
	外構工事										
⑥	引越し(上本郷→高塚新田)										
日常支援病院(上本郷)	①'	既存2・3・4・5号館改修									
	②'	既存1号館 解体									
		アスベスト除去									
	③'	埋戻し・整地									
④'	引越し(高塚新田→上本郷)										
「超急性期病院」開院までの期間		3年4ヶ月(40ヶ月)		2年4ヶ月(28ヶ月)							
				5年8ヶ月(68ヶ月)							

▲ 超急性期病院開院

構想6 上本郷・高塚新田案 超急性期病院(上本郷 450 床)・日常支援病院(高塚新田 250 床)

前提条件		(※2病院 700 床、延べ面積:約 53,000 m ²)			
整備概要		<ul style="list-style-type: none"> ・2病院の機能を統合再編したうえ、新たな機能で分離する ・松戸市立病院の機能見直し後の病院を上本郷に配置する「超急性期病院」 ・東松戸病院の機能見直し後の病院を高塚新田に配置する「日常支援病院」 			
	工程	工期 (ヶ月)	工事概要	課題・検討事項等	
超急性期病院 (上本郷)	①	3	高塚新田敷地内の現北側駐車場部分を新棟建設地として準備するため、当該駐車場と同規模以上の駐車場を敷地内に整備する。	・高塚新田に整備する駐車場の規模の検討	
	②		東松戸病院の6号館1階の「調乳室及び職員食堂」を改修する。		
	③		東松戸病院の訪問看護ステーションの機能を改修後のエリアに移転する。(訪問看護ステーション⇒6号館1階)		
	④	1	東松戸病院の訪問看護ステーションを解体する。		
	⑤	17	延べ面積 18,750 m ² 規模の新棟を高塚新田敷地内に建設する。 (仮に「超急性期病院」、最終的に「日常支援病院」とする)	・「日常支援病院」の診療機能の設定(現東松戸病院の機能見直し)⇒亜急性期、療養型、リハビリ	
	⑥	1	新棟竣工後、松戸市立病院の一部機能を新棟に一時的に移転する。 (松戸市立病院の既存 2~3号館の入院患者ならび1号館の一部の患者を新棟に移す)。	・各病院の医療提供内容の周知 ・移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)	
	⑦	6	松戸市立病院の既存 2~5号館を改修する。(「超急性期病院」用に改修)	・工事期間中の安全性確保対策の検討(2~5号館)	
	⑧		松戸市立病院の仮設エントランスの設置		
	日常支援病院 (高塚新田)	⑨	1	松戸市立病院の既存 1号館の機能を改修後 2~3号館に移転する。	・移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
		⑩	8	松戸市立病院の既存 1号館を解体する。	・解体期間中も医療提供を継続する
		⑪	18	既存 1号館跡地に、延べ面積 13,800 m ² 規模の新 1号館を建設する。	・「超急性期病院」の診療機能の設定⇒超急性期
		⑫	1	新 1号館竣工後、東松戸病院の新棟に一時移転した機能を新 1号館~3号館に移転する。 (「超急性期病院」開院)	・各病院の医療提供内容の周知 ・移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
		⑬	1	東松戸病院の機能を新棟に移転する。(「日常支援病院」開院)	
	計	57			
	期間	56 (※)		「超急性期病院」「日常支援病院」開院後の整備内容 ・東松戸病院に駐車場を整備する(既存施設解体)	

(※)「超急性期病院」開院までの期間を示す

構 想 6 工 程 表

項目		年・月	工事着手までの期間	1	2	3	4	5
工事着手前事項	基本計画(発注期間含む)		13ヶ月					
	基本設計・実施設計(発注期間含む)		23ヶ月					
	工事発注期間		4ヶ月					
	合計期間		40ヶ月					
超急性期病院(上本郷)・日常支援病院(高塚新田)	① (高塚)準備工事		工事着手までの期間 約3年4ヶ月(40ヶ月)					
	② (高塚)駐車場整備 2期に分ける			1期	2期			
	③ (高塚)6号館の一部改修							
	④ (高塚)1号館、訪問看護ステーションの移転							
	⑤ (高塚)1号館、訪問看護ステーション解体							
	⑥ (高塚)「日常支援」病院新築工事			17ヶ月				
	⑦ 一時的に高塚新棟へ引越し(上本郷1号館の一部と2・3号館部分→高塚(仮)「超急性期」病院)							
	⑧ (上本郷)2～5号館改修							
	⑨ (上本郷)仮設エントランス工事							
	⑩ 引越し(1号館→2・3号館)							
	⑪ (上本郷)1号館 解体 アスベスト除去							
	⑫ (上本郷)新1号館新築工事						18ヶ月	
	⑬ 引越し(高塚(仮)「超急性期」病院→上本郷「超急性期」病院)							
⑭ 引越し(東松戸病院→高塚新棟「日常支援」)								
「超急性期病院」開院までの期間			3年4ヶ月(40ヶ月)	4年8ヶ月(56ヶ月)			8年(96ヶ月)	

超急性期病院開院

構想7 上本郷・高塚新田案 超急性期病院(高塚新田 450 床)・日常支援病院(上本郷 200 床)

前提条件		(※ 2 病院:650 床、延べ面積:約 54,000 m ²)		
整備概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 病院の機能を統合再編したうえ、新たな機能で分離する ・ 松戸市立病院の機能見直し後の病院を高塚新田の新棟に配置する「超急性期病院」 ・ 東松戸病院の機能見直し後の病院を上本郷に配置する「日常支援病院」 		
	工程	工期 (ヶ月)	工事概要	課題・検討事項等
超急性期病院 (高塚新田)	①	3	高塚新田敷地内の現北側駐車場部分を新棟建設地として準備するため、当該駐車場と同規模以上の駐車場を敷地内に整備する。	・ 高塚新田に整備する駐車場の規模の検討
	②		東松戸病院の「玄関ホール及び 2 号館 1 階の一部」、「研究検査棟」、「6 号館 1 階のターミナルケア病棟」、「調乳室及び職員食堂」を改修する。	
	③	1	東松戸病院の 1 号館及び訪問看護ステーションの機能を改修後のエリアに移転する。 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 2px;"> 1 号館外来診療機能⇒玄関ホール及び 2 号館 1 階 1 号館 2 階の機能⇒6 号館 1 階 訪問看護ステーション⇒6 号館 1 階 </div>	
	④		東松戸病院の 1 号館及び訪問看護ステーションを解体する。	
	⑤	19	延べ面積 33,750 m ² 規模の新棟を高塚新田敷地内に建設する。 (「超急性期病院」建設)	・ 「超急性期病院」の診療機能の設定(現松戸市立病院の機能見直し)⇒急性期病院
	⑥	1	新棟竣工後、松戸市立病院の機能を新棟に移転する。 (「超急性期病院」開院)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・ 移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
	計	26		
日常支援病院 (上本郷)	①'	9	松戸市立病院の既存 2 号館、3 号館、4 号館、5 号館を改修する。 (「日常支援病院」用に改修)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体は松戸市立病院の診療機能を高塚新田の新棟に移設した後に行う。 ・ 診療機能の検討 ・ 「日常支援病院」の診療機能の設定(現東松戸病院の機能見直し)⇒日常支援医療機能
	②'		松戸市立病院の既存 1 号館を解体する。	
	③'	2	1 号館解体後埋戻し整地する。	
	④'	1	改修完了後、東松戸病院の機能を上本郷の 2 号館～5 号館に移転する。 (「日常支援病院」開院)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・ 移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
	計	12		
期間	26 (※)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「超急性期病院」「日常支援病院」開院後の整備内容 ・ 東松戸病院に駐車場を整備する(既存施設解体) 	

(※)「超急性期病院」開院までの期間を示す

構 想 7 工 程 表

年・月		工事着手までの期間	1	2	3	4	5	
工事着手前事項	基本計画(発注期間含む)	13ヶ月						
	基本設計・実施設計(発注期間含む)	23ヶ月						
	工事発注期間	4ヶ月						
	合計期間	40ヶ月						
超急性期病院 (高塚新田)	① 準備工事	工事着手までの 期間 約3年4ヶ月 (40ヶ月)						
	① 駐車場整備 2期に分ける		1期	2期				
	② 既存2・6号館の一部改修							
	③ 既存1号館、訪問看護ステーションの移転							
	④ 既存1号館、訪問看護ステーション解体							
	⑤ 病院新築工事		19ヶ月					
⑥ 引越し(上本郷→高塚新田)								
日常支援病院 (上本郷)	① 既存2・3・4・5号館改修	「超急性期病院」開院までの期間						
	② 既存1号館 解体 アスベスト除去							
	③ 埋戻し・整地							
	④ 引越し(高塚新田→上本郷2～5号館)							
		3年4ヶ月(40ヶ月)	2年2ヶ月(26ヶ月)					
		5年6ヶ月(66ヶ月)						

▲
超急性期病院開院

4-8

構想8 上本郷・千駄堀案 超急性期病院(千駄堀 450床)・日常支援病院(上本郷 200床)

前提条件 (※ 2病院:650床、延べ面積:約 54,000 m ²)				
整備概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2病院の機能を統合再編したうえ、新たな機能で分離する ・ 松戸市立病院の機能見直し後の病院を千駄堀敷地内に配置する「超急性期病院」 ・ 東松戸病院の機能見直し後の病院を上本郷に配置する「日常支援病院」 				
病院種別	工程	工期(ヶ月)	工事概要	課題・検討事項等
超急性期病院 (千駄堀)	①	34	千駄堀敷地内の埋蔵文化財調査後、取付道路設置・粗造成を行う。 延べ面積 33,750 m ² 規模の新棟を千駄堀敷地内に建設する。 (「超急性期病院」建設)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埋蔵文化財調査が必要 ・ 「超急性期病院」の診療機能の設定(現松戸市立病院の機能見直し)⇒急性期病院
	②	1	松戸市立病院の機能を千駄堀敷地内の新棟に移転する。 (「超急性期病院」開院)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・ 移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
	計	35		
日常支援病院 (上本郷)	①'	9	松戸市立病院の既存 2号館、3号館、4号館、5号館を改修する。 (「日常支援病院」用に改修)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体は松戸市立病院の診療機能を千駄堀の新棟に移設した後に行う。 ・ 診療機能の検討 ・ 「日常支援病院」の診療機能の設定(現東松戸病院の機能見直し)⇒日常支援医療機能
	②'		松戸市立病院の既存 1号館を解体する。	
	③'	2	1号館解体後埋戻し整地する。	
	④'	1	改修完了後、東松戸病院の機能を上本郷の 2号館～5号館に移転する。 (「日常支援病院」開院)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移転詳細計画の検討、移転前後端境期の診療制限の検討 ・ 移転前後期間における減収額の予測(シミュレーション)
	計	12		
	期間	35 (※)		

(※)「超急性期病院」開院までの期間を示す

構 想 8 工 程 表

項目		年・月	工事着手までの期間	1	2	3	4	5
工事着手前事項	建設用地確保		α ヶ月					
	基本計画(発注期間含む)		13ヶ月					
	基本設計・実施設計(発注期間含む)		23ヶ月					
	工事発注期間		4ヶ月					
	合計期間		40ヶ月					
超急性期病院 (千駄堀)	① 病院新築工事		工事着手までの期間 約3年4ヶ月(40ヶ月) + α (用地確保期間)	34ヶ月				
	② 引越し(上本郷→千駄堀)							
日常支援病院 (上本郷)	① 既存2・3・4・5号館改修		工事着手までの期間 約3年4ヶ月(40ヶ月) + α (用地確保期間)					
	② 既存1号館解体							
	アスベスト除去							
	埋戻し・整地							
④ 引越し(高塚新田→上本郷)								
「超急性期病院」開院までの期間			$3年4ヶ月(40ヶ月)+\alpha$	$2年11ヶ月(35ヶ月)$				
			$6年3ヶ月(75ヶ月)+\alpha$					

▲ 超急性期病院開院